

「日本橋小中一貫校がめざすビジョン」

「誰かを笑顔にするために」

「自分に何ができますか？」

日本橋小中一貫校では、昨年5月から、9年間小中一貫で教育できる強みを活かし、社会で生き抜くために必要と言われる「7つの習慣」を身につけるための教育活動を推進しています。

7つの習慣では、自分自身が自分のリーダーになる(自分で考え、選び・行動すること)をめざしています。



日本橋小中一貫校 柴田清志 校長先生

今、新型コロナウイルスで様々な影響が出ています。学校に行けるかどうかは自分で決めることができます。自分で決めることができる部分にフォーカスし、行動することは、第1の習慣で学習しています。

教職員・子どもたちが「7つの習慣」を実践していき、前向きで主体的な学校文化を形成し、これらも「自ら学び、考え、行動できる」子どもたちを育てる教育活動を推進していきます。



「7つの習慣って何？」校長先生が子どもたちに説明しました。

The Leader in Me™ とは...

自分が決めたビジョンを叶えるための行動習慣のことです。

～7つの習慣～

自分ナビスクール

自分ナビとは、自分自身が自分を目的地まで導くことです。

「誰かを笑顔にするために自分に何ができますか？」この目的をみんなで共有し、どうすればいいか、みんなで一緒に考えました。



自分ナビスクールの様子



自分を大切にしよう

第7の習慣

自分を磨く

バランスが大事

周りのひとたちのことを考えよう

第6の習慣

力をあわせる

みんなで考えた方がうまくいく

第5の習慣

わかってあげてからわかってもらう

まず相手の話を聴く

第4の習慣

Win-Winを考える

みんながハッピー

自分からはじめよう

第3の習慣

大事なことから今すぐに

宿題をしてから遊ぶ

第2の習慣

ゴールを決めてから始める

計画を立てる

第1の習慣

自分で考えて行動する

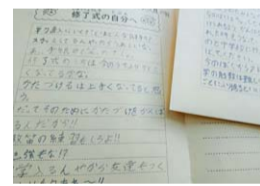
自分に責任をもつ



「ドリームマップをみんなの前で発表しました！」

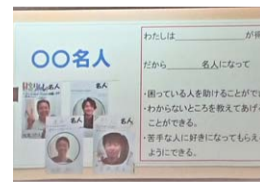
ドリームマップ

5年生・7年生は、夢を創造し、夢を描く「ドリームマップ」の授業で、将来の自分を想像し、夢の地図を作成しました。



修了式の自分へ

自分で考えて行動した結果、自分はどうなっている??学年末の自分に手紙を書きました。



「〇〇名人」宣言

自分の得意なことを考え、自分ががんばりたい係活動を主体的に考えました!

私たちも一緒に取り組んでいます!



先生たちも「〇〇名人宣言」をしました!

導入1年目はすべてが手探りのスタートで、まずは教職員の勉強から始まりました。研修を受け、秋ごろから少しずつ「7つの習慣」に基づいて指導を行い、少しずつですが、子どもたちにも浸透してきたかなあ...というのが1年間やってみたいの感想です。課題もたくさん残りましたが、教職員同士シナジー(相乗効果)を生み出しながら試行錯誤していきます。



7年生担任 推進リーダー 足立 なつきの先生

「教師が変わり、子どもが変わり、学校が変わる」。校長先生のビジョンに賛同し、試行錯誤しながら本校に合った方法を見つけていくという一年間でした。すでに身についた悪い習慣を良い習慣へ変えることは、大人でも難しいですが、この取組の積み重ねで「自分ナビ」の力がつくと、「自分には良いところがある」と自己肯定感が高まり、自信をもって行動できる子どもが育つと期待しています。



6年生担任 推進リーダー 浅尾 詩恵先生

※「7つの習慣」はフランクリン・コヴィー・ジャパン株式会社の登録商標です。本校は、同社の許諾のもとで教育活動の一部に活用しております。